

日刊建設工業新聞（2024年3月6日付 11面掲載）

【オリコンサルグローバル インドネシアの離島事業が起工】

インドネシアの 離島事業が起工

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタ
ンツグローバルがインドネ
シアのバラン・ロンボ島で
進める離島の電化と水産業
の発展・促進を目指す事業
「スマート・アイランド・
パイロット・プロジェクト」
の起工式が2月22日、現地
で行われた。同社による初
めてのESG（環境・社会
・企業統治）投資案件。1
年間のパイロットプロジェ
クトを実施した後、将来的
には同国全土への展開を目
指す。

事業では南スラウェシ州
の離島に再生エネルギーを



事業の成功を祈念する儀式も
行った（オリコンサルグロー
バル提供）

電源とした、生鮮食品を新
鮮に流通させるコールドチ
ェーン設備を導入し、離島
の電化と水産業の発展促進
を図る。2021年に国土
交通省が東南アジア諸国連
合（ASEAN）と協力し
て設けたスマートシティー
支援策「Smart JA
MP（スマートジャンプ）」
による調査、22年に国際協
力機構（JICA）インド
ネシア事務所の支援による
実現可能性調査（FS）を
経て、このほど事業がスタ
ートした。

式典にはオリエンタルコ
ンサルタングlobalの
米澤栄二社長、同事業のパ
ートナーのハサヌディン大
学、マカッサル市、マカッ
サル領事事務所、JICA
インドネシア事務所、同事
業に技術支援する九電みら
いエナジーの関係者らが出
席した。事業の成功を祈念
する儀式・ファースト・ス
トーン・プレースメントな
どを行った。